



全学ダンス部

一人一人の個性をダンスで表現

部員全員でアイデアを出し合いオリジナルダンスを創作。学内および地域で開かれるイベントや大会にも参加しています。「コンテンポラリーダンスを創作のベースにしていますが、

挑戦したい、得意だから一緒に踊りたいと思うジャンルがあれば取り入れる自由度の高さが魅力です。部員はコンテンポラリーダンスについては初心者ばかりです。高校まで文化部に所属していた人やチアダンスの経験者なので、一人一人の経験と感性を共有しながら創作につなげています。自然と会話も増えて、部員同士の距離もとても近いんですよ」と部長の池田紗彩さん(多文化社会学部3年)。それぞれの個性を生かしつつ、まったく新しい作品を生み出す。そんな貴重な体験が待っています。

サークルの星!

キラッと光るサークルや活躍する学生をクローズアップ!

探検したい、自然と戯れたい……探検部はどんな人でも待っています!



2018年度には、長崎市浜町で開催された「Nagasaki まちなか文化祭」の中の演劇に参加。コンテンポラリーの特徴でもある豊かな感情表現が演劇にマッチしていたと好評だったとか。

部活やサークルは興味、関心、才能を広げ深めてくれます。ダンス部もぜひ一度のぞいてみてくださいね。



全身を使って表現します。

活動場所 / 総合体育館(剣道場または柔道場)
活動日 / 毎週月曜・火曜・木曜(新型コロナの影響で現在は木曜・金曜)
メンバー数 / 6人

探検部

心を開放して大自然へ飛び出してみよう

海、川、山、洞窟、無人島といった大自然を舞台に、溪流釣りやラフティングなどさまざまな探検にチャレンジしています。「探検に初心者も有段者もなく、自分のやりたいことを欲求のままに求めた結果、今の我々ができ上がっています。しかし、探検に危険は付きもの。毎週月

曜の部会で、探検に行くための査定を行います。ここで一つの探検をチェックし、査定を通過して初めて探検の扉が開かれます。やりたいがまま、感情のままに活動し、心を満たすことで確実に視野が広がります。探検というばかばかしいと思われがちなことを真面目に楽しんでしまう、それが探検部です」とは広報担当の綾香音さん(教育学部2年)。奥深い探検の世界。自分磨きにもつながられそうです。



ただ山に登ったり釣りをしたりするだけではなく、無人島で釣ろう、海外登山をやってみようなど、探検への興味が深い仲間が集まっています。

活動場所 / 大学内の教室など(部会)
活動日 / 毎週月曜(部会)
メンバー数 / 43人



激流の川でラフティングに挑戦。

長崎大学全学テコンドー部

未経験でも楽しめるテコンドーに挑戦

大学に入学するまで文化部や帰宅部だったという運動経験の少ない部員も多く、初心者も大歓迎。練習時間もそれほど長くはなく、マイペースに参加できるのだそうです。一方、年3回昇級審査があり、頑張り次第では黒帯を手に入れることも夢

ではありません。昨年は長崎県大会男子74キロ級で準優勝するなど、大会にも積極的に出場し好成績を収めています。部員の鈴木もなみさん(多文化社会学部2年)にお話を聞きました。「個性豊かなメンバーばかりで、部活がない日も集まる

練習内容は、準備運動、ミット蹴り、連続蹴り、キョルギ(組手)、フムセ(型)など。試合前や新入部員が入部する時期など、練習内容は変わります。



など、先輩、後輩の仲が良いんですよ。昨年は、韓国出身とオーストラリア出身の留学生が入部してくれました。友達にもなれてうれしかったです。私は何となくテコンドーに入りましたが、大切な仲間と出会い、特別な経験ができています」。

活動場所 / 総合体育館(剣道場または柔道場)
活動日 / 毎週火曜・木曜・土曜
メンバー数 / 22人

仲間は大学生活を支えてくれる大切な存在になりますよ!



いろいろな学部生が在籍。個性豊かなメンバーです。

少しでも興味が湧いた方はクラシックギター部に遊びに来てくださいね!

定期演奏会の舞台裏。



春の定期演奏会や、夏の九州ギター連合演奏会、冬のウィンターコンサートなど発表の場も多く、練習にも力が入ります。

クラシックギター部

ギターの音色が紡ぎ出すかけがえのない思い出

部員の約9割が大学からクラシックギターを始めた初心者。独奏、重奏、合奏と演奏形態は幅広く、普段は基礎練習や定期演奏会に向けた合奏練習を通して、楽しみながら腕を磨いています。部員の竹添明穂さん(環境科学部3年)いわく、部の魅力は部員同士の仲の良さ。毎年さまざまなイベントにも出演し、そこでたくさんの友人、先輩、後輩ができるのだそうです。「クラシックギター部は今年で53代目。演奏のクオリティは高く、本格的です。脈々と受け継がれてきた技術

を磨きながら、仲間と成長できる場です」と竹添さん。印象に残っているのは春の定期演奏会だとか。「お世話になった大好きな先輩方との最後の舞台でした。一緒にギターを弾けなくなるのがとても寂しく、感謝と悲しみで涙が止まりませんでした。一生の宝物です。自分自身もギターの楽しさや仲間の大切さを後輩に伝えていきたいです」。

活動場所 / 集会室(生協2階横)、学生プラザ
活動日 / 毎週月曜・水曜・金曜
メンバー数 / 25人